



しばた いさお
柴田 勇雄 議員

問 基金 63 億円の積上げ要因は

答 交付税・町行革で財源確保

調整基金の残高規模の考えは、**総務課長** 財政調整基金の適正規模は、標準財政規模の10割程度とされているが、町の財政力指数が0・18と低く、国の地方財政措置を

基金残高規模の考え

5年度末の基金総額は63億2700万円となっている。

この資金を財源に、将来の財政需要に備え基金への積立てを図ってきた。

町長 平成17年度以降「自立可能な行財政基盤の構築」に向けた行財政改革で、事業費節減・人件費の抑制などのほか国・県補助事業や交付税措置のある有利な地方債の活用による財源確保に取り組んできた。

増え続ける基金

町長 町の積立て基金総額が5年度末で、63億円超えとなっている要因は、

町長 平成17年度以降「自立可能な行財政基盤の構築」に向けた行財政改革で、事業費節減・人件費の抑制などのほか国・県補助事業や交付税措置のある有利な地方債の活用による財源確保に取り組んできた。

**積立て規模が大きい
公共施設等整備基金**

町長 創設以来、公共施設等整備基金へ毎年度積上げが多額となっている理由は、

また、基金を増設する考えは、

町長 昭和40年代に集中的に整備された様々な社会基盤の老朽化対策として、平成21年度に公共施設等整備基金を創設した。

これまで病院建設事業、江州地区水道整備事業など大規模事業財源のほか、庁舎建設事業など施設整備のうち、有利な充当財源がない事業の財源として、この基金を財源に活用した。5年度までの積立総額は



積立てた基金などで整備されたくずま〜る

町長 6年度から庁舎建設事業の地方債償還が始まり、基金からの取崩し活用を図っている。現在、各種積立ての数は、10基金であり、増設の考えはない。

病院事業の累積赤字対応

町長 病院会計の累積赤字解消に向けた対応策は、

町長 葛巻病院は、町民の命と健康を守る町内唯一の病院として、医療サービスを提供している。また、医療の不採算部門を担い、「地域医療を守る」という重要な使命がある。病院経営基盤の安定化と経営効率化に努めるとともに一般会計からの財政支援を継続する考えである。

Next page
一般質問
今ここが聞きたい

3月10日、1議員が一般質問を行いました。

一般質問は、町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などを幅広い視点から報告や説明を求め質問します。

議員の質問できる時間は、1時間以内です。

議事録の内容は、町のホームページと議会事務局で閲覧できます。

15ページ
柴田 勇雄 議員

1. 町行財政運営に当たっての対応策等について

くずまきテレビ
録画放送の予定

月 日	時 間	内 容
4月11日 (金)	9時~	議案説明、一般質問
	17時~	議案審査、審議結果
4月12日 (土)	9時~	議案審査、審議結果
	17時~	議案説明、一般質問
4月13日 (日)	9時~	議案説明、一般質問
	17時~	議案審査、審議結果



講演を熱心に聴く3市町村の議員（九戸村HOZ（ほず）ホール）

平庭地域市町村議会議員連絡協議会研修会
(久慈市・九戸村・葛巻町)

7年2月12日

7年2月12日に久慈市・九戸村・葛巻町の議会議員が一同に会し、様々な実践事例の調査研修と相互の連携を深めることを目的とした研修会が、九戸村HOZ（ほず）ホールで開催されました。研修では「九戸村の村づくり、これまでとこれから」と題し、九戸村大久保勝彦村長の講演がありました。

講演では、戸田・伊保内・江刺家の3中学校を早くに統合し、教育活動に取り組んできたことや、新規就農者に対する支援により、農業従事者の増強に取り組んできたことなど、これまでの取り組みと実績を踏まえた内容となりました。



挨拶する協議会長（鈴木議長）